

【平成28年度 中京大学 教員免許状更新講習 受講案内】

1. 受講資格

平成21年3月31日までに授与された教諭免許状をお持ちの方で、①平成29年3月31日もしくは②平成30年3月31日に修了確認期限を迎える方々。

【①に該当する生年月日】

昭和36年4月2日～昭和37年4月1日

昭和46年4月2日～昭和47年4月1日

昭和56年4月2日～昭和57年4月1日

【②に該当する生年月日】

昭和37年4月2日～昭和38年4月1日

昭和47年4月2日～昭和48年4月1日

昭和57年4月2日～昭和58年4月1日

※更新講習の受講対象は現任教員等です。詳細は文部科学省 HP をご確認ください。

(http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/08051422/004.htm)

2. 講習日程

平成28年8月1日(月)～8月5日(金)

3. 講習会場

中京大学(名古屋キャンパス):名古屋市昭和区八事本町 101-2

4. 受講料

1時間(60分)につき1,000円

選択科目「ワークショップ:協同学習を創る」のみ教材費1,000円が別途必要となります。

5. 受講手続きの流れ

5/16～ 5/30(必着)	仮申込受付	郵送にて仮申込書と切手(140円分)をご提出ください。 ※履修証明書をお持ちの方はそのコピーもお送りください。(6. 仮申込について参照)
↓		
6/6頃	受講者決定	受講の可否を書面にて送付いたします。 ※6月10日を過ぎても届かない場合はお手数ですが問い合わせください。
↓		
6/8～6/22	本申込受付	詳細は受講可否送付時、受講決定者に連絡いたします。本申込とともに受講料の振込をお願いします。
↓		
7月上旬	受講票送付	受講票を送付いたします。 ※7月中旬を過ぎても届かない場合はお手数ですが問い合わせください。
↓		
8/1～8/5	講習実施	全講習名古屋キャンパスで実施いたします。
↓		
8月下旬	履修認定	証明書を送付いたします。

※申込者多数の場合は、仮申込締切後、本学卒業生・本学附属高校教員を優先し抽選をいたします。

※受講者決定時期は6月6日頃となります。

この2点につき予めご理解いただき、お申込みください。

6. 仮申込について

記入例に従い、仮申込書に必要事項をご記入の上、140 円分の切手を同封し、下記までご郵送ください。なお、平成 27 年度に更新講習を受講され履修証明書をお持ちの方はそのコピーも合わせてお送りください。

宛先:	〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町 101-2 中京大学 教学部教職支援課 免許状更新講習係
受付期間:	平成 28 年 5 月 16 日(月)～5 月 30 日(月) ※5 月 30 日(月)必着

※申込書にご記入いただきました個人情報は、本学「個人情報の保護に関する規程」に従って適正に管理し、更新講習以外の目的には使用いたしません。

7. 修了認定試験

修了認定試験は、各講習の時間内において筆記試験を実施いたします。

8. 開講講習一覧

次の 3 つの領域から合計 30 時間以上の受講が必要です。講習内容の概要は別紙をご覧ください。

(1) 必修領域(6時間以上)

開設日	講習名	時間数	定員
8月2日(火)	①教育の最新事情	6時間	60名

(2) 選択必修領域(6時間以上)

開設日	講習名	時間数	定員	受講対象者
8月3日(水)	②学校教育における課題と展望	6時間	30名	小・中・高等・特別支援学校教諭
8月3日(水)	③教師が活きる学校経営	6時間	30名	小・中・高等・特別支援学校教諭

(3) 選択領域(18時間以上)

開設日	講習名	時間数	定員	受講対象者
8月1日(月)	④健康・スポーツに関する指導	6時間	50名	中・高等学校の保健体育科教諭
8月1日(月)	⑤言葉への理解を深める	6時間	30名	小・中・高等学校教諭
8月4日(木)	⑥新しい国語科指導	6時間	30名	中・高等学校の国語科教諭
8月4日(木)	⑦ワークショップ:協同学習を創る	6時間	24名	小・中・高等学校教諭
8月5日(金)	⑧生活指導と道徳教育	6時間	30名	小・中・高等学校教諭

(ご注意)

※平成 27 年度に受講された方は、同一名称講習を受講することはできません。

(⑦は旧名「ワークショップ:協同学習の基礎」となります。)

※④及び⑥はお持ちの免許校種・教科が受講条件となります。

※教員免許更新制の詳細は文部科学省 HP をご確認ください。(http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm)

9. 受講時間割(目安)

時限	時刻	時間
1限目	9:10～10:40	90分
2限目	10:50～12:20	90分
お昼休み	12:20～13:20	
3限目	13:20～14:50	90分
4限目	15:00～16:30	90分

10. 申込み後の内容変更およびキャンセルについて

受講申し込み後に申込内容を変更またはキャンセルする場合は、下記お問い合わせ先へご連絡ください。(申込み時期によりお受けできない場合もあります。予めご了承ください。)

11. その他

(1) 免許状更新講習規則の一部改正に伴う確認事項について

- 改正前(平成28年3月まで、以下同じ)の必修領域講習(12時間)の履修認定を受けた方は、改正後(平成28年4月から、以下同じ)の必修領域講習(6時間)及び選択必修領域講習(6時間)をあらためて受講する必要はありません。(ただし、所定の期間内の履修認定に限る。)(※注)
- 改正前の選択領域講習の履修認定を受けた方は、改正後の選択領域講習のうち、同時間に限り、あらためて受講する必要はありません。(ただし、所定の期間内の履修認定に限る。)(※注)
- 必修領域講習は、免許状の更新手続において、必修領域講習としてのみ使用できます。選択必修領域講習は、免許状更新手続において、選択必修領域講習としてのみ使用できます。選択領域講習は、免許状更新手続において、選択領域講習としてのみ使用できます。
(いずれも、他の領域への振替えはできません)。

(※注) 免許状更新講習規則の一部を改正する省令附則第2項及び第3項に基づき、
 ○改正前の必修領域講習(12時間)の履修認定を受けた者については、改正後の必修領域講習(6時間)と選択必修領域講習(6時間)の履修認定を受けた者とみなします。
 ○改正前の選択領域講習(6～18時間)の履修認定を受けた者については、改正後の選択領域講習(6～18時間)の履修認定を受けた者とみなします。

(2) 受講対象者の証明について

更新講習を受講する際には受講対象者であることを証明していただく必要があります。(文部科学省 HP 参照 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/08051422/004.htm) **本申込時に証明**(証明者による記名・押印等)をしていただきます。

<受講対象者の証明方法について>

受講対象者の区分		証明の方法
教育職員・ 教育の職	教育職員(主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師)(免許法第9条の3Ⅲ①)	公立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は教育委員会
	校長(園長)、副校長(副園長)、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員(免許状更新講習規則第9条Ⅰ①)	国立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		私立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		共同調理場に勤務する学校栄養職員 場長の証明 ※場長本人の場合は教育委員会
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ②)	任命権者の証明
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ③)	任命権者又は雇用者の証明
その他文部科学大臣が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ④)	その者の任命権者・雇用者の証明	
教員採用内 定者・ 教員採用内 定者に準ず る者	教員採用内定者(免許法第9条の3Ⅲ②)	任用又は雇用予定の者の証明
	教員勤務経験者(免許状更新講習規則第9条Ⅱ①)	任用又は雇用していた者の証明
	認定こども園及び認可保育所の保育士(免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)	当該施設の長の証明
	幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士(免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)	当該施設の設置者の証明
教育職員となることが見込まれる者(臨時任用リスト搭載者等)(免許状更新講習規則第9条Ⅱ③)	任用又は雇用する可能性がある者の証明	

12. お問い合わせ先

中京大学 教学部教職支援課 免許状更新講習係 担当:村井、伊藤

TEL:(052)835-7162 FAX:(052)835-7164

平成28年度 中京大学 教員免許状更新講習受講【仮申込書】

ふりがな 氏名		生年月日	昭和	年	月	日
現住所 (連絡先)	※今後の通知等のご郵送先となります。					
	(〒	—)	都道 府県	市区 町村	
	(TEL)	—	—	(携帯)	—	—
勤務先			(TEL)	—	—	

○ 所持する免許状について記入してください。(記入欄が不足する場合は別紙(様式自由)に記入し提出してください。)

免許状の種類	教科	特別支援教育領域

○ 出身大学について記入してください。

大学・学部・学科	大学	学部	学科(専攻)
----------	----	----	--------

○ 受講希望講習の希望欄に○を記入してください。

領域	講習の名称	開設日	希望欄
必修領域	①教育の最新事情	8月2日(火)	
選択必修領域	②学校教育における課題と展望	8月3日(水)	
	③教師が生きる学校経営	8月3日(水)	
選択領域	④健康・スポーツに関する指導(保健体育科教諭向け)	8月1日(月)	
	⑤言葉への理解を深める	8月1日(月)	
	⑥新しい国語科指導(国語科教諭向け)	8月4日(木)	
	⑦ワークショップ:協同学習を創る	8月4日(木)	
	⑧生活指導と道徳教育	8月5日(金)	

平成28年度 中京大学 教員免許状更新講習受講【仮申込書】記入例

ふりがな 氏名	ちゅうきょう いちろう	生年月日	昭和 29 年 10 月 22 日
	中京 一郎		
現住所 (連絡先)	※今後の通知等のご郵送先となります。		
	(〒 466 - 8666) 愛知 都道府県 名古屋 市区町村 昭和区八事本町101-2 (TEL) ●●● - ●●● - ●●●● (携帯) ●●● - ●●●● - ●●●●		
勤務先	●●立●●●学校 (TEL) ●●● - ●●● - ●●●●		

○ 所持する免許状について記入してください。(記入欄が不足する場合は別紙(様式自由)に記入し提出してください。)

免許状の種類	教科	特別支援教育領域
中学校教諭一種	保健体育	
高等学校教諭一種	保健体育	

○ 出身大学について記入してください。

大学・学部・学科	●● 大学 ●● 学部 ●● 学科(専攻)
----------	-----------------------

○ 受講希望講習の希望欄に○を記入してください。

領域	講習の名称	開設日	希望欄
必修領域	①教育の最新事情	8月2日(火)	○
選択必修領域	②学校教育における課題と展望	8月3日(水)	
	③教師が生きる学校経営	8月3日(水)	○
選択領域	④健康・スポーツに関する指導(保健体育科教諭向け)	8月1日(月)	○
	⑤言葉への理解を深める	8月1日(月)	○
	⑥新しい国語科指導(国語科教諭向け)	8月4日(木)	
	⑦ワークショップ:協同学習を創る	8月4日(木)	
	⑧生活指導と道徳教育	8月5日(金)	○

○ 平成27年度に更新講習を受講された場合のみ記入・提出してください。
合わせて履修証明書のコピーも提出ください。

領域	講習の名称	受講時間数	講習開設者 (大学名等)
必修領域	●●●●●●	12時間	●●大学
	履修証明書のコピーも 提出ください。		
選択領域	●●●●●●	6時間	●●大学
	履修証明書のコピーも 提出ください。		

平成28年度 中京大学 教員免許状更新講習 講義概要

【必修領域】

講習の名称	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講料	受講人数
教育の最新事情	<ul style="list-style-type: none"> 世界の教育と日本の教育を比較しながら、今必要と考えられる学校教育について検討する。 「教師のライフコース」を辿りながら、子ども観・教育観について考察する。ワークショップを取り入れる。 発達障害児の理解とその支援について検討する。 近年の生活状況の変化を踏まえた生徒指導や、カウンセリングマインドに基づいた支援のあり方について検討する。 	大内 裕和(国際教養学部教授) 小峰 総一郎(国際教養学部教授) 首藤 祐介(心理学部助教) 鎌田 陽世(国際教養学部非常勤講師)	6時間	平成28年8月2日	6,000円	60人

【選択必修領域】

講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講料	受講人数	主な受講対象者		
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等
学校教育における課題と展望	学校を巡る近年の状況の変化 学習指導要領の改訂の動向等	<ul style="list-style-type: none"> 近年注目を集める学校以外の多様な学びの場(フリースクール等)の活動を題材に、学校教育を巡る状況の変化とその課題について考察する。 学力の本質の解明と新学習指導要領とを対照する。 	森田 次朗(現代社会学部講師) 大内 裕和(国際教養学部教授)	6時間	平成28年8月3日	6,000円	30人	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない
教師が生きる学校経営	様々な問題に対する組織的対応の必要性 学校における危機管理上の課題	<ul style="list-style-type: none"> 学校は、基本的に教師個人の仕事遂行が多い職場である。その際に気をつけることや同僚性が大切なことを生徒指導面に焦点を当てて理解を深める。 学級崩壊克服から生き生きとした学びの学校づくりを成し遂げた体験を通して理解を図る。 	山田 宏(国際教養学部非常勤講師) 山本 美一(元公立学校校長)	6時間	平成28年8月3日	6,000円	30人	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない

【選択領域】

講習の名称	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講料	受講人数	対象職種	主な受講対象者
健康・スポーツに関する指導	<ul style="list-style-type: none"> 健康教育の概要とその実際。HQC(ヘルスクオリティコントロール)における、特性要因分析、チェックリストの実際とその効果。 生涯スポーツからみた健康スポーツの指導：フロー理論にみるスポーツの楽しみ方と指導者の役割 学校体育実技(ゴール型球技)を考えるー学習指導要領の内容と現状、指導と評価の問題点ー 動きで怪我を予防する：パフォーマンス向上と怪我の予防をつなげる動きの基本と修正アプローチ 	小磯 透(スポーツ科学部教授) 菊池 秀夫(スポーツ科学部教授) 瀧 弘之(スポーツ科学部准教授) 倉持 梨恵子(スポーツ科学部講師)	6時間	平成28年8月1日	6,000円	50人	教諭	中学校保健体育科・ 高等学校保健体育 科教諭向け
言葉への理解を深める	<ul style="list-style-type: none"> 社会における性差、地域差、世代差などの多様性が言葉に与える影響について具体例を挙げ、学校教育の視点から考察する。 多言語社会の言語政策、言語状況、教育の現状を、特にインドの事例を踏まえて報告する。教育言語、母語の重要性、英語の功罪、言語学習負担、インドの教育問題等について考察する。 	吉川 寛(国際英語学部非常勤講師) 榎木 鉄也(国際英語学部教授)	6時間	平成28年8月1日	6,000円	30人	教諭	小学校・中学校・高 等学校教諭向け
新しい国語科指導	<ul style="list-style-type: none"> 中学校や高校で漢文を授業するにあたり、役に立つ知識を提供したい。①漢和辞典の使い方を知る。②漢詩における対句の効用を実感するーの二点について説明する。 上代から近代に至る主要作品を①季節②行事をテーマに、時代縦断的に教材として取り上げて、その共通点・相違点などに注目することで、新教材としての可能性を追究したい。 	福井 佳夫(文学部教授) 佐々木 俊臣(文学部客員教授)	6時間	平成28年8月4日	6,000円	30人	教諭	中学校国語科・高等 学校国語科教諭向 け
ワークショップ：協同学習を創る	日本協同教育学会が開発した協同学習の進め方の基本習得のためのワークショップを行う。受講者参加型の講習となる。 ①協同の考え方に立つ学習観・教育観 ②授業で使える協同の技法	有本 高尉(国際教養学部非常勤講師)	6時間	平成28年8月4日	7,000円	24人	教諭	小学校・中学校・高 等学校教諭向け
生活指導と道徳教育	<ul style="list-style-type: none"> 「いじめ」「非行」など生徒指導上の諸問題に関して、トラブルへの対応にとどまらない、日常的な指導のあり方について実践事例を交えて検討する。 ヨーロッパ評議会が開発・推進してきた人権教育実践の一部を体験してもらうとともに、その背景にある経験学習理論を検討し、我が国の道徳教育のあり方を考える。 	井上 陽子(国際教養学部非常勤講師) 原口 友輝(国際教養学部講師)	6時間	平成28年8月5日	6,000円	30人	教諭	小学校・中学校・高 等学校教諭向け